

No.607

2025.4.22

KINZOKU DANCHI NEWS Since 1974

金属団地ニュース

60th



岐阜県金属工業団地協同組合



3月度月例会開催

3月17日(月)正午より組合研修センター3階集会室にて3月度月例会を開催しました。

今回は岐阜信用金庫の市場国際部 為替資金課 課長 酒井慶喜様をお招きして『当面のアメリカドル/日本円相場について』と題してお話していただきました。トランプ大統領の政策をはじめ日米の政策金利や日本の政治、戦争および自然災害等が複合的に絡み為替相場の変動は乱高下しています。常に広い範囲で最新情報にアンテナを張っていただきたいところです。また、岐阜信用金庫様では海外進出や販路開拓の事業もして見えます。気になる方はご相談してみてもいいのではないでしょうか。

消防訓練実施

金属団地自衛消防隊による消防訓練を3月12日(水)正午より、MTK(株)本社西側にある防火水槽を使って実施しました。

修理したばかりの消防ポンプの不調はあったものの放水訓練は行うことができました。雨が降ったり止んだりの天気で終盤から本降りとなりましたが、どんな天候でも普段通り対応できるよう心がけます。



青年部コーナー

青年部親睦旅行

3月7日(金)～9日(日)で青年部は親睦旅行で広島へ行ってきました。夕方頃広島駅に到着。お好み焼きを代表とする名物に舌鼓を打ち、明日に備えつつも初日の夜を楽しみました。

■ 2日目 ゴルフ組

今回は雪がちらつく寒空の中、広島みずほカントリークラブで楽しくプレーをしてきました。朝6時半にホテル前でジャンボタクシーに乗り込み、車内で朝食を済ませ、気合を入れてゴルフ場へ向かいました。そばにサンドイッチ、スナック菓子と気合を入れすぎてる人もいましたが、7時半には無事ゴルフ場に到着！スタート前、缶ビールとハイボールでコンディションを整えるシゲさんや、念入りにスイングを確認する方など、各々がウォーミングアップを終え、いざスタート！1組目は、良きライバル？の秋田君と創君のペアで、激しい死闘(野次の応酬)が繰り広げられ、2組目は、シゲさんと陽太郎さん、徳田のアダルトチームでまったりとゴルフを楽しみました。しかし、まったりしすぎたのか、スタートホールのパー4で、10打、9打たく大荒れのスタート。シゲさんは飲みすぎで、陽太郎さんはイップスで思うようなスイングが



出来ず、コース的にはそんなに難しくないはずが、皆、散々なスコアに、、、

昼休憩でエネルギーを補充する為、肉うどんとビールを頼みましたが、量にびっくり。普通の1人前が、1.5人前くらい。そんな中、ラーメン大盛(ダブル)に鶏皮串を頼む強者が！見てるだけで胸やけしそうな光景でした、、、

後半は皆、少しスコアを伸ばし、結果は、因縁の対決を制した創君が優勝となりました。

しかーし！ここで陽太郎さんの物言いが入り、創君のスコア申告ミスが発覚！

結局、秋田君とスコアが並び、同点優勝となり、2人の決着はまた次回へ持ち越しとなりました。今回のスコアは、あまり大きい声では言えませんので、気になる方は本人たちに直接お聞きください。

また、私事ではございますが、今まで愛用していたパターを手放すことにしました。距離感の合わせがとても難しく、スコアにかなり影響してしまっていたので使うのを諦めることに、、、愛着のある青年部パター、欲しい方見えたらお譲りします(笑)

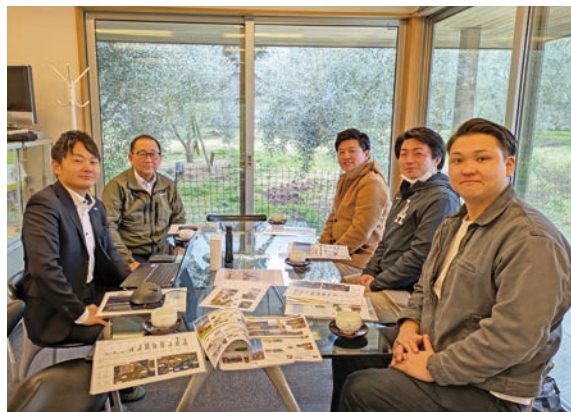
■ 2日目 観光組

9時過ぎ頃、当日広島到着の2名をあわせた青年部4名で広島駅からタクシーに乗車、狭い車内で激しく揺られること1時間、今回様々なご縁があり視察研修をする呉市の山本倶楽部本社に到着、代表の濱田様、担当の江永様の歓迎を受けました。

山本倶楽部株式会社は海運事業を営むリベラグループ株式会社の関連企業です。地域活性化を掲げ、地域が抱える森林荒廃や過疎等の諸問題を解決するため、地域資源としてオリーブを活用。行政が支援し農家などに苗を安価で配布販売、企業が収穫された実を買い取る循環サイクルが確立され「安芸の島の実プロジェクト」として呉・江田島エリアで農業事業を展開、苦労話を交えながら丁寧に事業の説明をしていただきました。ご説明の中でオリーブの実1個から得られる油分がわずか10%で、残りの90%は廃棄処分になってしまうのが長年の課題とこのことでしたが、地元の農業高校と連携して養豚の飼料として活用し、最高ランクのブランド豚が誕生したという話が印象的でイノベーション創出の素晴らしい一例だと思いました。

本社から車で数分、山の中腹に点在するオリーブの圃場を実際に見て回った後、江田島へ移動しオリーブファクトリーへ向かいました。ここでは呉・江田島エリアで栽培するオリーブの加工場、オリーブオイルなどの関連商品を販売、レストランも併設しお客様の行列ができ繁盛していました。ご厚意により加工場を見学することができ一同は食品工場用の白衣に身を包み、江永様よりオリーブの栽培方法や収穫の流れ、搾油の工程について詳しく説明を受けました。オリーブはすべて手摘みされ、その日のうちに加工されるため新鮮さを保ち、特にイタリア製のセパレートタイプの搾油機を導入することで熱がこもりにくく、オリーブオイルの風味や品質を最大限に引き出しているそうです。またイタリアから専門家を招き、伝統農法を学びながら最新の搾油技術を取り入れているとのことでした。ここで搾油されたものを、「安芸の島の実 江田島搾り」として世に送り出し、数々のオリーブオイルの国際的コンテストで高く評価されています。

見学後は、レストランでランチを楽しみました。オリーブオイルをふんだんに使用したパスタやピザは、香りが豊かで素材の味を引き立て、特に濱田代表おすすめの「オリーブオイル+藻塩+バニラ



アイス」の組み合わせは驚くほど美味しく、思わずオイルと藻塩をセットで購入してしまいました。広島駅へ戻るにはタクシーかなと模索していたところ「フェリーの方が安くて早いよ」とのアドバイスをいただき、普段交通手段として電車や車しか考えていなかった私たちにとって、新たな発見でした。

地域が抱える問題を地域の特色を活かした事業へと転換させていく試み、手間を惜しまないオリーブオイルづくりに感心し瀬戸内海の穏やかな風を受けてフェリーで江田島をあとにしました。

夕食はゴルフ組と合流し、日本料理 村上水軍にて活魚を豪快に楽しみ、2日目を終えました。

■ 3日目

この日はまず平和記念公園を訪れ平和記念資料館では、原爆投下直後の広島の写真や被爆者の遺品が展示されており、当時の悲劇を物語っていました。館内には日本人だけでなく、海外からの来館者の姿も多く見られ、非現実的な展示物に誰もが言葉を失い、館内は静まり返っていました。その静けさが、より一層印象に残っています。

午後からは厳島神社へ向かうため、電車で宮島口へ移動。フェリー乗り場へ向かおうとしたその時、青年部最年少の横山くんが突然・・・「すみません、体調が悪いので帰ります…」と申し訳なさそうに言った。みんな哑然。しかし、彼が体調を崩した理由は全員知っている。彼は初日の夜、「生牡蠣」を食べているのだ。ひとりだけ。可哀想ではあるが、これはもう「ドンマイ」としか言いようがなかった。

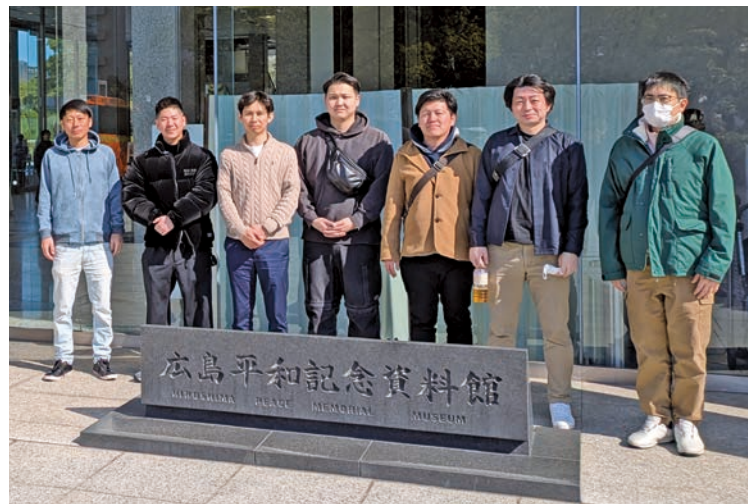
横山くんを見送り、残ったメンバーでフェリーに乗り宮島へ。到着すると、ちょうど干潮で鳥居の足元まで歩いて行ける状態で間近で見る鳥居は想像以上に大きく、長い歴史を感じさせる風格がありました。厳島神社を参拝し、集合写真を撮った後、宮島を後にしました。

綺麗な海の景色を眺めたり、食べ歩きや飲み歩きを楽しんだり、午前中の資料館とは違い、穏やかな時間が流れ、歴史と自然の両方を深く感じられた1日となりました。

Q. 平和記念資料館の集合写真に誰が1人足りないのか気づきますか？

A. 徳田くんです。

彼とは一緒に青年部に入り、今回で3回目の旅行。しかし、まさかの3回連続寝坊&遅刻フルコンプリート。そろそろ誰かにブチ切られるでしょう。キラツケテネ。







コンサート

ひょんなことから4月にバンテリンドーム名古屋で開催されるサザンオールスターズのコンサートに誘われた。昨年末にもドリカムのコンサートに誘われたが、これは用事があったため今回は快諾した。が、そもそもコンサートなんてものはいったいつ以来だろうか、と記憶を手繰り寄せてみる。特に働き出してから行ったことはないので25年以上は行っていないことに気づく。とはいえ、コンサートの雰囲気自体は、それはそれで好きなので、かなり久しぶりということにおいては楽しみにしているが、ここで問題が発生した。

セットリストを見ても曲がわからないのだ！

音楽をよく聞いていたのは1980年中ごろから2000年前までの小学生後半～大学生の時期であり、2000年以降はほぼわからない。また、ちょうど聞いていた時期はB'zやGLAY、X、ドリカムなどのデビューも重なっており、曲もそこそこ分かるが、それ以前からの歌手はあまり聞いていなかったのもあってホントに有名な曲しか分からない。(B'zなども2000年以降はほとんど分からない)

もともとJポップにしろ、クラシックにしろ、ジャズにしろ、誰か個人やグループに思い入れをもってとにかく網羅するということもなく、気に入った曲を独りで繰り返し聞いている方が好きな質もあったのも災いしてさらにわからない。

話は一旦コンサートから離れるが、ふと、なぜ音楽をほとんど聞かなくなったのかなと振り返ってみた。色々理由はあるが、一番思い当たるのが「最近の曲は何を言っているのか全然わからない(聞き取れない)」これに尽きると思う。年を取って耳が聞こえづらい…と言うこともあるかもしれないが、とにかく一度や二度聞いただけでは全く頭に入ってこないし、歌詞の意味がわからない。昭和～平成前半の曲は、聞いていれば普通に歌詞が理解できたし、内容があった。今も内容はたぶんあるのだろうけれど、理解ができない。もしかしたら私の親世代も、20～30年前は同じことを思っていたのかも…と思ってしまったが、真相はどうなんだろうか(笑)

当時聞いていた好きだったグループのメンバーも多くは還暦近く、還暦過ぎになり、しかし例えば紅白のB'zにしても、まだあの迫力で歌えることはすごいなと感動を覚えてしまう。

無理を承知で言うなら、80年代とか90年代とか絞った範囲でコンサートを開催してくれるといいのになあ。もし実現したら今の4～50代の参加率は半端じゃないだろうし、私自身もよく行くようになりそうだ。

さて、会場の雰囲気に乗れるように予習をしなければ…

芽花椰菜





私の休日

株式会社 三機 木島 正人

私は学生時代から硬式テニスをやっており、現在でも続けています。もうかれこれ五十年と経験年数だけは長いです。ある中学校時代のテニス部の友人が二十五年程前、名古屋に戻って以来、水曜日の夜間と日曜日の午前中の週2日はテニスを嗜んでいます。メンバーも4名以上集まらないと出来ないし、当然、雨天・出張・ゴルフ・旅行以外は夏、冬問わず基本的にプレーしております。

テニスと言うのは時間も2時間そこそこでゴルフみたいになる1日を費やさないと、プレー代も市立のコートでは千円程度、ボールも数百円で道具においてもラケットが2~3万円で何年も使用でき、とても安価なスポーツと言えます。しかし、プレーになると結構ハードであり、2時間の間、休む時間は少ないのと、どうしても球技なのでついつい追いかけしまい、特に取れそうなボールは年甲斐もなく、突進します、テニスは一般的にアシニスと言われるほど、脚力を相当使うスポーツですので、体力を非常に消耗します。と言ってもダブルスの試合なので、継続的に走り回っている訳ではありませんが、終わって帰宅するとへとへとです。私は今年、前期高齢者に突入するので疲れは2日後にピークになり、3日目にはまた、プレーをしますので、年中、体のどこかが痛いです。月曜日に出勤した時、会社の階段が辛く、中々、上がれません、それでも続けるというのは何か中毒性な要素があるスポーツかもしれません。

でもそれだけの喜びではなく、終わった後がまた楽しみが待っています。夜間テニス後は皆と夕飯を食べ遅くまで談笑し、早朝テニス後は昼食を取って楽しいひと時を費やします。毎回、何を食べるかを考えながらテニスするのも健康的だと思います。また仲間の年齢も凡そ同年代なので、話題も政治・経済・会社のこと・芸能ネタ、最近では健康・年金など多様にわたり、日頃のストレスも解消していると感じています。

また、年に4回ですが、ダブルスの大会にも出場して真剣勝負も行っており、ダブルスは二人で試合をするので、緊張と喜び、悔しさも湧いてきて、また、パートナーへの気遣いなど逆にストレスになると思いきや試合後に毎回反省会と称して一杯飲みに行くので、これまた疲れが心地よさに変わってストレス解消となります。先日もある試合話をつまみに3次会まで飲みました。

このように最近の日曜日は早朝テニス、昼食会、自宅でゆっくりお風呂、午後から昼寝かNETFLIX鑑賞ととても充実した休日を取っています。

皆さんも短時間で家族に迷惑かけず、安価で結構、体を動かして充実したスポーツを定期的に行うてはどうですか？ストレス解消には是非、お勧めしますよ。





新設備紹介

とにかく黒い!

黒染め加工 はじめました!

黒染め工程

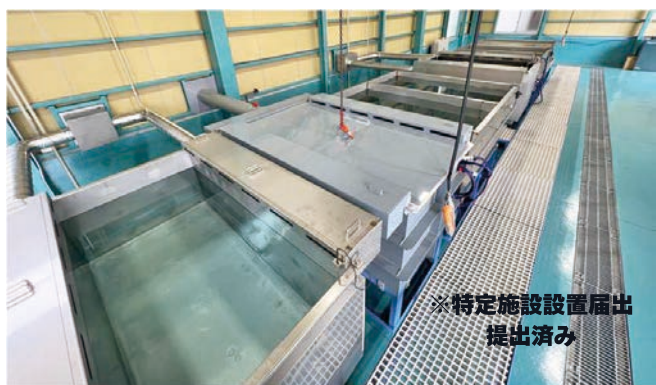
脱脂

酸洗い

(溶接焼け・サビ取り)

黒染め

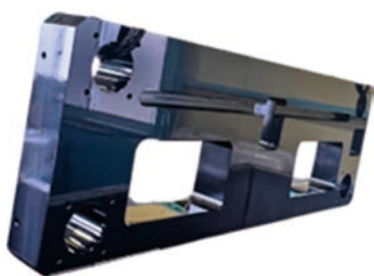
防錆油



※特定施設設置届出
提出済み

加工可能サイズ

幅 800mm × 1600mm
高さ 500mm程度
重量 400Kgまで



株式会社サクラダ工業

岐阜県各務原市金属団地101番地

Tel : 058-382-2281

Fax : 058-382-2282

HP : <http://www.sakuradakougyo.com>

Instagram



@SAKURADAKOYO_BANKIN

黒染め工場ついに稼働！

弊社は創業以来板金加工を65年営んでおります。この度新たに黒染め加工場（金属表面処理）を新設しました。特定施設設置届出の認可もあり、本格的に稼働いたします。小物から大物まで槽に入るものは黒くします！是非一度ご覧になって違いをご確認ください。

黒染め加工とは



黒染め加工とは、金属表面処理（防錆処理）に使われる処理で、主に機械の内部製品などの公差を変えたくない製品に使用される加工になります。塗装やメッキ製品との違いは、製品に塗料を塗布するのではなく浸透していく加工であるため公差が変わりません。また、黒く変色している部分は「黒サビ」と呼ばれ、金属の表面を先に錆させる事で加工後の錆の進行を抑制するものになります。屋外使用や油切れがよい場所にはあまり適しておらず、屋内使用かつ、油切れの起きにくい環境下で主に使用される加工になります。

またその独特な黒い見た目から、芸術の面でも使用される事があり、都内の飲食店の内装や展示会などの装飾に使用されております。

A社

弊社

弊社黒染め加工の特徴

弊社の黒染め加工品の特徴は、「とにかく黒い！」です。導入にあたり特に黒い液剤を選定いたしました。各種世界標準規格（MIL,ISO,AMS,DIN）にも適合可能です。

酸洗い液も特殊な溶剤を使用しており、酸洗いによる製品への負荷が比較的少ない液剤を使用しております。溶接焼けや軽微な錆などを落とすことができ、よりきれいに仕上がります。弊社の強みは、なんといっても板金屋ということです！製品によって治具を隣接する工場で作成可能です。

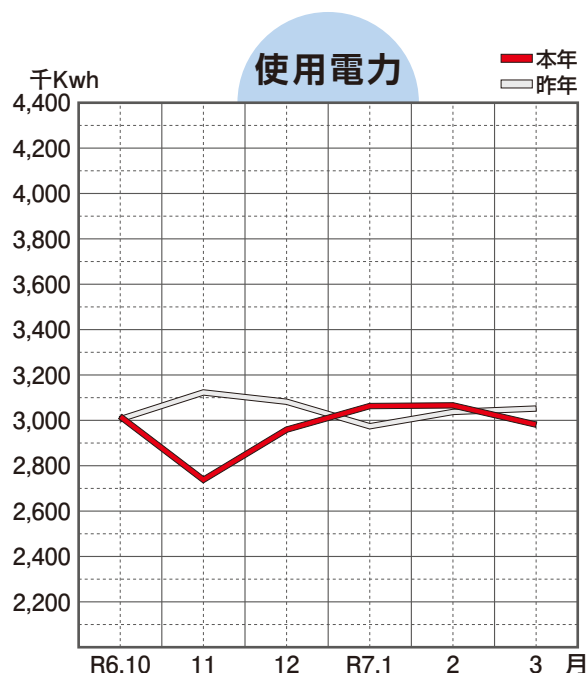
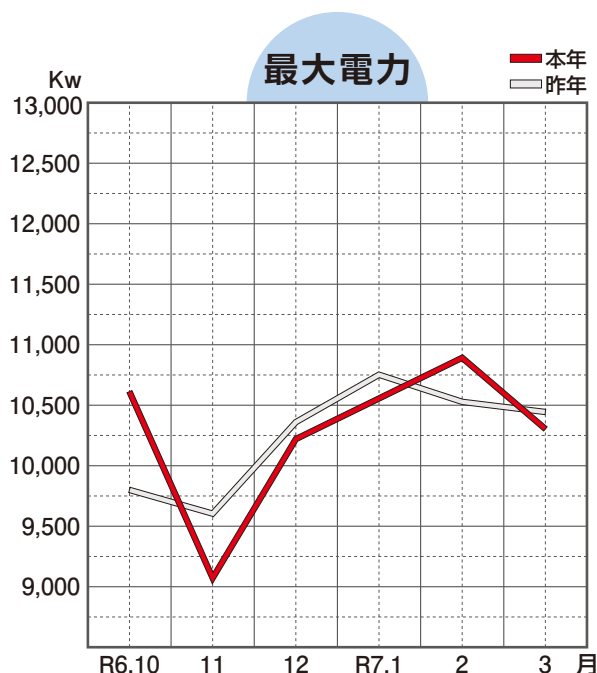
実際の製品やサンプルなど見学可能ですので、お気軽にご連絡ください。





お知らせ

令和7年3月分電力使用状況



電気は正しく使いましょう！！

花粉を引き寄せる電気??

花粉症の方にとってはつらい花粉シーズンですが、1日外にでると約10万個の数の花粉が衣類に付着するそうです。これは1時間の換気で窓から侵入する数の約6倍だそうです。花粉が付着する大きな原因は衣類に帯電した静電気です。特にポリエステルやナイロン等の化学繊維は綿や麻、絹などの自然素材に比べ帯電しやすいそうです。

衣類だけでなく、人体が引き寄せてしまうこともあります。長時間パソコンやスマホなどの電化製品を使用する人は引き寄せやすいそうです。これは電化製品が電磁波を発するからです。現代社会では常に電磁波空間に囲まれた環境にあるため、人体が本来持っている放電(アース)する機能が働いても追いつかず、静電気が溜まりやすくなってしまいます。

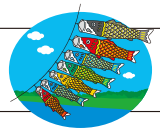
電磁波対策を行うことは、静電気対策にもつながり、その結果花粉を引き寄せにくくすることが期待できます。対策はなかなか難しいですが、帯電を解消するための「アースング」も有効です。例えば、、、裸足で土を踏む、木や地面に手で触れる、静電気除去アイテムを活用することがよいでしょう。最近ではワークマン等で機能性素材を用いたウェア等も普及し始めたそうです。

行事予定

2025 **4** April

16 水	
17 木	
18 金	
19 土	『組合休日』
20 日	『組合休日』
21 月	
22 火	月例会 役員会
23 水	編集委員会
24 木	労務委員会 (11:00～) 総務委員会 (12:00～)
25 金	業務委員会 (11:00～) 環境委員会 (12:00～)
26 土	『組合休日』 研修センター定期清掃 (美装モリタ商会)
27 日	『組合休日』
28 月	
29 火	『組合休日』 『昭和の日』
30 水	

2025 **5** May

1 木	
2 金	
3 土	『組合休日』 『憲法記念日』
4 日	『組合休日』 『みどりの日』
5 月	『組合休日』 『こどもの日』 
6 火	『組合休日』 『振替休日』
7 水	財務委員会 (12:00～)
8 木	監査 (10:00～)
9 金	役員会 (12:00～)
10 土	『組合休日』
11 日	『組合休日』 
12 月	
13 火	
14 水	
15 木	

■ 5月の行事予定

5月22日 定時総会 (14:30～) ・ 総会懇親会 (18:00～)
5月24日 総会記念ゴルフ

■ 3月度金属団地ゴルフ会

3月22日 ぎふ美濃ゴルフ倶楽部
優勝 林 宏守 (中日鋼線) 2位 鈴木純一 (豊菱製作所) 3位 松原伸五 (MTK)



G-MECCA

Gifu Metal Engineering Community Cooperative Association

<http://www.g-mecca.jp>

